

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年10月5日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	備考
1	【タンクの検査中における右手小指の負傷について】 タンクの検査中に強風の影響で体勢を崩し、タンク上部の風防足場レールに右手を掛け、動いた滑車とレール間に右手小指を挟まれ負傷。 緊急医療室の医師の診断を受けたところ、緊急搬送の必要があると診断されたため、救急車を要請。 病院にて医師の診察を受けた結果、右小指指尖部欠損と診断。	G I	2019.7.11再 審議にてグ レード変更 G II →G I
2	【3号機燃料取扱設備の警報発生について】 3号機燃料取扱設備燃料取扱機の動作確認時に「テンシルトラスホイスト3ドラム回転異常」の警報が発生。 ドラムの回転を検知しているセンサーを別のセンサーと入れ替え、不具合が解消されることから、当該センサーの不具合と推定。 今後交換予定。	G II	
3	【2号機原子炉格納容器ガス管理システムWebカメラの不良について】 2号機原子炉格納容器ガス管理システムフィルタ手前連成計Webカメラ[6144]の映像が映らないトラブルが発生。 風雨による影響と推定。 雨水対策を含めた修繕を検討中。	G III	